



新色、新ハードウェア、新生活に向けて、さらにお求めやすく。

テスラの目的は、より多くの方にテスラの魅力を知っていただき、持続可能なエネルギーへの移行を加速させることです。年初より実施しているギガファクトリーからのロジスティクスを最大限活用したインベントリー販売の強化に加えて、令和5年度補正予算 CEV 補助金に合わせた Model 3 と、Model Y の補助金額に応じたサポートを行います。これらはテスラの一貫したコスト削減や、それらに伴う業務効率化によって実現しています。

テスラ補助金サポート例

	補助金サポート	価格調整後の参考車両本体価格
Model 3 RWD	¥200,000	¥5,413,000～
Model 3 ロングレンジ AWD	-	¥6,519,000～
Model Y RWD	¥200,000	¥5,437,000～
Model Y ロングレンジ AWD	¥200,000	¥6,326,000～
Model Y パフォーマンス	¥200,000	¥7,079,000～

- ※上記、価格は車両本体価格（税込み）となります。オプションなどの費用は含まれていません。
- ※特別価格調整前/後の価格に CEV 補助金額は含まれていません。
- ※価格調整はお支払い金額が確定した際に調整されます。
- ※テスラ補助金サポートはご注文から二ヶ月以内に納車される方が対象となります。また、本プログラムは予告なく終了する場合があります。

Model 3 ロングレンジ AWD の CEV 補助金は 85 万円に増額

テスラが販売する車両（Model S、Model 3、Model X、Model Y）は CEV 補助金の対象車両です。その中でも、Model 3 ロングレンジ AWD は一充電走行距離の長さ（706 km WLTC モード（国土交通省審査値）を含め様々な観点で評価され、令和5年度補正予算 CEV 補助金の 85 万円対象となりました。輸入車の中で 85 万円対象車両は Model 3 ロングレンジ AWD のみです。

CEV 補助金額（参考）	
Model 3 RWD	65 万円
Model 3 ロングレンジ AWD	85 万円 (CEV 補助金の最高額)
Model Y RWD	65 万円
Model Y ロングレンジ AWD	65 万円
Model Y パフォーマンス	65 万円

※補助金額、対象車両はグレードによって異なります。
https://www.cev-pc.or.jp/hojo/pdf/R5ho/R5ho_meigaragotojougen_2.pdf
 ※補助金情報の正確性についての責任は負いかねます。詳しくは次世代自動車振興センターのウェブサイト、および各自治体にご確認ください。
https://www.cev-pc.or.jp/local_supports/hokkaido.html

新年度もお求めやすい価格でテスラをお手元にお届けします。

Model Y は新ハードウェアを搭載。さらに新色 ウルトラレッド、ステルスグレーに加えて、クイックシルバーが登場

Model Y は、ボディカラーが一部変更されるとともに新色が追加され、Model S、Model X でも好評なウルトラレッドとステルスグレーに加えて、Model Y 限定カラーとなるクイックシルバーが選択できます。

なめらかで流れるような液体金属テクスチャーとなる
Model Y 限定ボディカラー「クイックシルバー」
オプション価格 ¥269,000-



光源や見る角度によって変化する
「ウルトラレッド」
オプション価格 ¥269,000-



「ステルスグレー」
オプション価格 ¥189,000-



展示車は、4月5日（金）より順次、各テスラストアに配備されます。

次世代運転支援システム HW 4.0 を搭載

HW4.0（ハードウェア 4.0）を搭載した Model Y がいよいよ登場します。今までの運転支援システムハードウェアと比べて、チップ性能は5倍に向上。進化したハードウェアは全車種に搭載され、テスラはさらに高い安全性を目指します。

フロント、リア、サイドリピーターカメラなど、高解像度カメラへ変更。カメラ映像を中心としたセンシングを行う Tesla Vision への移行にともない、超音波センサーを廃止しました。その結果、エクステリアデザインは今まで以上にスムーズとなり、デザイン性も向上しています。

